

中 守 破 離



令和7年4月11日（金）第1号

第1学期始業式 式辞

2年生・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。

今日から令和7年度が始まり、皆さんの新しい学年がスタートしました。2週間の春休み中は、どんな気持ちで過ごしていたでしょうか。2年生になったら、3年生になったら頑張ろうという気持ちが大きくなっているのではないのでしょうか。

さて、明日は入学式が行われ、新入生49名が入学します。今年度就任した先生方も含めて新しいスタートができることにワクワクしています。1年前の始業式で私がどのような話をしたか、記憶をたどってみました。簡単に言うと、次のような話をしています。

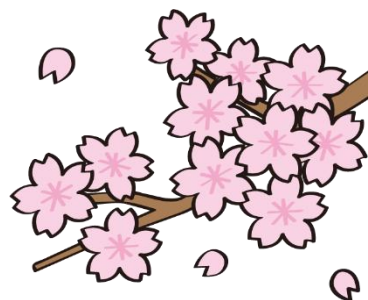
新しい環境では不安と期待が大きくなるため、声を掛けあえる人間関係をつくってほしい、他人に自分の「こころ」や「思い」は見えないけれど、「こころづかい」や「思いやり」という行為になってほしい。という内容です。

このような「こころづかい」や「思いやり」があふれる学校は、安心できますし、互いに認め合うことで居場所のある学校と言えます。これを「学校風土」と言います。

また、今日の体育館への無言での移動やきちんとした集合状況、話す人の方を向く、話す人が礼をしたら礼を返すなど、学校生活の規律が守られています。それらに加えて、黙想や無言清掃などを含む「N中メソッド」を大切にして、「学びの風土づくり」をしています。今年度は「N中メソッド」を更に定着させていきます。

そして、これからも先生方には、皆さんの心に寄り添いながら学校生活をもっと充実させて楽しんでいただきます。

2年生は後輩もできて中堅学年として、3年生は最上学年として、また、進路実現に向けて頑張ってください。期待しています。



令和7年4月8日
呉市立仁方中学校
校長 柿林 浩彦

始業式の後、3名の先生から次のようなお話がありました。

1 学習面について 教務主任 梶山 知義 先生から

学習を含め何事に対しても、**いい準備**をしてください。様々なことに取り組みますが、いろいろな目標があり、「いい〇〇にしたい」と思っています。いろいろな準備をしたからこそ、いい結果が出ます。日々の学校生活での準備では、授業前の机上の整理整頓、朝読書、無言清掃などです。頑張りましょう。

2 生活面について 生徒指導主事 西本 健航 先生から

3学期の修了式の後には話したことを覚えていますか。それは「**受援力**」です。まわりから助けられる力、助けてもらう力です。まわりから助けられる人になってほしい。そのためには、自分はきちんとその場にいるという、基本的なことができてほしいです。きちんとその場にいる証明になるには、①あいさつできること。これは人に認めてもらうことです。②返事をするということです。どんな反応をしてくれるのかが大切です。つまり、「N中メソッド」を徹底することです。

3 学校図書について 学校図書担当 中迫 千代美 先生から

10分間の朝読書の時間を大切にしてください。**読書**は、授業や家庭での学習に大きくつながります。また、いろいろジャンルの本を読んで、心豊かになってください。

なお、図書室で貸した本は確実な返却をお願いします。

めざす生徒像

「**守・破・離**」の精神を貫く生徒
～ 型を基盤に、自分の個性を発揮し、生き方を自己選択・自己決定できる～

守	型を学び、基礎基本の徹底を図る
破	型を基盤に、自分の個性を見付け伸ばす
離	型を基盤に、自分の個性を発揮し、生き方を自己選択・自己決定し、自律する

学びの風土づくり

仁方中メソッドの継承と発展
～ 時を守り、場を清め、礼を正す～

時	を守る	常に「時」間を意識して、一歩先を見通した生活をしよう
場	を清める	緊張感のただよう中、みんなが清々しい気持ちで活動できる「場」をつくろう
礼	を正す	相手を感動させ、心地よくさせる、「礼」節や所作を身につけよう